



「アルコール」製造ノ特許又ハ委託ヲ受ケマシタ者ニ對スル免稅ノ規定ヲ置クコトニ修正致シマシタガ、政府ハ之ニ同意ヲ致シタノデアリマス、何卒御審議ヲ御願ヒ致シマス

○委員長(子爵梅小路定行君) 大藏大臣ハ隣室デ委員會ガアルノデ、其ノ方へ御出席ナサルサウデスカラ、左様ニ御承知ヲ願ヒタイト思ヒマス、商工省ノ政府委員ガ居ラレマスカラ、一應御説明ヲ願ヒマス

○政府委員(村瀬直養君) 商工大臣ハ據口ナイ御都合デ、代ッテ私カラ提案ノ理由ヲ説明申上ゲマス、揮發油及「アルコール」混用法ノ立案ノ趣旨ノ大要ハ本會議ニ於テ商工大臣カラ申述べマシタノデ、此處デハ本法マシテ、本法案ノ提案ノ理由ヲ明ラカニ致シタイト考ヘマス、本法律案ハ揮發油ト「アルコール」混用ヲ圖ラムトスル趣旨デアリマシテ、之ガ施行ニ依リマシテ、「アルコール」ヲ代用燃料トシテ使用スルコトヲ普及致シ、石油需要ノ主要部分ヲ占メマスル揮發油ノ消費ヲ節約スルコトトナリマスノデ、我ガ國ニ於ケル液體燃料ノ自給ヲ促進スル上ニ資スル所ナルモノガアルノデアリマス、申上ゲル迄モナク「アルコール」ハ主要ナル

揮發油代用燃料デアリマスルガ、「アルコール」ヲ其ノ儘自動車其ノ他ノ内燃機關ニ使用致シマスルコトハ適當デアリマセヌ、ソコデ「アルコール」ヲ揮發油ニ混入シテ使用

セシムルコトニ依リマシテ、其ノ代用燃料トシテノ效果ヲ擧ゲムトスルノデアリマシテ、諸外國ニ於キマシテモ同様ノ方法ニ依リマシテ、燃料「アルコール」ノ使用普及ヲ圖ツテ居ルノデゴザイマス、而シテ「アルコール」ヲ混入致シマスル者ガ揮發油ヲ庫出セムトスル時ニ、其ノ揮發油ニ「アルコール」ヲ混入セシムルコトト致シタノデゴザ

輸入又ハ移入ヲ業トスル者ガ揮發油ヲ庫出セムトスル時ニ、其ノ揮發油ニ「アルコール」ヲ混入セシムルコトト致シタノデゴザイマス、更ニ是等ノ混入義務者ヲシテ豫メハシトシ、以テ「アルコール」混入ノ實施ヲ確實ナラシメマスルト共ニ、「アルコール」ノ生産トノ調和ヲ圖ラムトスル考デゴザイマス、尙混入ノ割合ハ政府ニ於キマシテ大體毎年之ヲ定メテ告示スルコトニ致シテ大マス、而シテ「アルコール」ヲ混入スペキ揮發油ハ主トシテ自動車等ノ内燃機關ニ供セラルモノデゴザイマシテ、化學工業用、航空機用、醫藥用、清洗用其ノ他特殊ノ用途ニ供セラレマスル揮發油ニハ「アルコール」ヲ混入セシメナイコトニ致シマス

○委員長(子爵梅小路定行君) ソレデハドトヲ切ニ希望致シマスル次第デゴザイマス、何卒御審議ノ上御同意ヲ與ヘラレムコガ本法律案ニ關スル説明ノ大要デゴザイマス、何卒御審議ノ上御同意ヲ與ヘラレムコガ本法律案ニ關スル説明ノ大要デゴザイマス、而シテ「アルコール」ヲ混入スペキウゾ御質疑ヲ願ヒマス……ソレデハ大藏省ノ專賣局長官ノ荒井サンカラ尙御説明ガアルサウデゴザイマスカラ……

○政府委員(荒井誠一郎君) 只今大藏大臣カラ法律案ヲ提案致シマシタ大體ノ理由ヲ説明致シタノデアリマスガ、私カラ此ノ法律案ノ内容ニ瓦リマシテ、少シク詳細ニ御説明申上ゲマス、而シテ「アルコール」ハ過般議會ニ提案致シマシタ「アルコール」專賣法ノ實施ニ依リマシテ、確實且ツ計畫的ニヲ供給シ得ルコトトナルノデゴザイマス、次ニ本法律案ノ規定ノ概要ヲ御説明申上ゲマス、揮發油ト「アルコール」ノ混用ヲ

揮發油代用燃料デアリマスルガ、「アルコール」ヲ其ノ儘自動車其ノ他ノ内燃機關ニ使用致シマスルコトハ適當デアリマセヌ、ソコデ「アルコール」ヲ揮發油ニ「アルコール」ガ混入セラルルコトヲ期シマストル共ニ、一旦

「アルコール」ヲ混入致シマシタ揮發油カ

ラ、「アルコール」ヲ分離スルコトヲ一般ニ禁止スルコトト致シテ居ルノデゴザイマス、又他方「アルコール」ヲ混入スルコトヲ要シナイ揮發油ニ付キマシテモ、其ノ使用販賣

コトトシ、以テ「アルコール」混入ノ實施ヲ確實ナラシメマスルト共ニ、「アルコール」ノ生産トノ調和ヲ圖ラムトスル考デゴザイマス、更ニ是等ノ混入義務者ヲシテ豫メハシトシ、以テ「アルコール」混入ノ實施ヲ確實ナラシメマスルト共ニ、「アルコール」ノ生産トノ調和ヲ圖ラムトスル考デゴザイマス、而シテ「アルコール」ヲ混入スペキウゾ御質疑ヲ願ヒマス……ソレデハ大藏省ノ專賣局長官ノ荒井サンカラ尙御説明ガアルサウデゴザイマスカラ……

○政府委員(荒井誠一郎君) 只今大藏大臣カラ法律案ヲ提案致シマシタ大體ノ理由ヲ説明致シタノデアリマスガ、私カラ此ノ法律案ノ内容ニ瓦リマシテ、少シク詳細ニ御説明申上ゲタイト思ヒマス、此ノ度專賣ト製造、輸入又ハ移入ヲ業トスル者ノ混入義務ノ履行ニ付テ、當時監督ヲ致シマシテ、確實ニ揮發油ニ「アルコール」ガ混入セラルルコトヲ期シマストル共ニ、一旦

「アルコール」ヲ混入致シマシタ揮發油カ

ラ、「アルコール」ヲ分離スルコトヲ一般ニ禁止スルコトト致シテ居ルノデゴザイマス、又他方「アルコール」ヲ混入スルコトヲ要シナイ揮發油ニ付キマシテモ、其ノ使用販賣

コトトシ、以テ「アルコール」混入ノ實施ヲ確實ナラシメマスルト共ニ、「アルコール」ノ生産トノ調和ヲ圖ラムトスル考デゴザイマス、更ニ是等ノ混入義務者ヲシテ豫メハシトシ、以テ「アルコール」混入ノ實施ヲ確實ナラシメマスルト共ニ、「アルコール」ノ生産トノ調和ヲ圖ラムトスル考デゴザイマス、而シテ「アルコール」ヲ混入スペキウゾ御質疑ヲ願ヒマス……ソレデハ大藏省ノ專賣局長官ノ荒井サンカラ尙御説明ガアルサウデゴザイマスカラ……

アルコール」デアリマシテ、「メチール・アルコール」ハ之ヲ包含致サナイコトニ致シ居リマシテモ、香料、化粧料、薬品等ニ付キマシテハ之ヲ除外致シテ居リマス、又「ウイスキー」トカ「ブランデー」等ノ如ク飲料用ニ供セラル、モノモ此ノ中ニハ入ラナイノデアリマス、サウシテ專賣法ノ適用ヲ受ケマスル「アルコール」ハ、「アルコール」分九十度以上ノ「アルコール」ト云フコトニ致シテ居リマス、九十度ト致シマシタノハ、所謂高度「アルコドル」、度ノ高イ「アルコール」ヲ專賣ニ致スコトヲ云フノデアリマス、之ニ入りマスモノハ先程説明致シマス、之ニアルコール」ヲ包含スルモノデアリマス、而シテ飲料用ノ「アルコール」、焼酎等ハ此ノ專賣法ノ適用ヲ受ケナライコトニナッテ居ルノデアリマス、而シテ是等ニ付キマ法ノ適用ガアリマシテ、ソレニ依ツテ相當ノシテハ酒造税法又ハ酒精及酒精含有飲料税金ヲ賦課スルト云フコトニナッテ居リマス、尙茲ニ專賣ノ目的トナリマスル「アルコール」ヲ用途ニ從ヒマシテ説明致シマスルト、先ツ第一ガ揮發油混入用ノ「アル

燃料ニ使用セラル、「アルコール」ハ所謂無水「アルコール」ト申シマシテ、九十度以上スガ、現在陸軍、海軍等ニ於キマシテ之ヲ使用サレテ居ルノデアリマス、今日是ガ生産ヲ爲シテ居リマスモノハ、昭和酒造株式會社其他一二ノ極ク少數ノ製造者ガアルノデアリマシテ、其ノ需要ハ今日極メテ少額デハアリマスガ、昭和十三年度カラ「アルコール」混用法ノ施行サレタ後ニハ多量ノ需要ヲ生ズルコトニナルノデアリマス、從ツテ政府ニ於テ之ヲ製造シ、又民間ニ於テモノ之ヲ委託製造セシムルノ外、臺灣等ヨリ相當數量ノ移入ヲ仰グ方針ニ致シテ居リマス、サウシテ此ノ「アルコール」ハ揮發油ノ精製業者、又ハ揮發油ノ輸入業者等ニ直接賣渡シテ、是等ノモノガ揮發油ヲ賣渡シタ際ニ、「アルコール」ヲ揮發油ニ混入サセルノデアリマシテ、其ノ賣渡價格ハ、現在ノ所デハ揮發油ノ市價ト同一ノ價格ヲ以テ賣渡ス計畫デアリマシテ、是方爲ニ揮發油即チ「ガソリン」ノ市價ヲ高クシナイコトニ致シテ居ルノデアリマス、其ノ揮發油ニ混入ノ爲メ「アルコール」ヲ賣渡ス時期ハ、先程商工當局カラ御話ガアリマシタ通り、昭和十

三年度カラ實施スル豫定ニナツテ居ルノデアリマスガ、是ハ一般ニ九十四五度ノモノガ使ハレテ居ルノデアリマス、内地ニ於ケル生産ハ今日極メテ少量デアリマスガ、臺灣南洋等ノ各製糖會社ガ糖蜜カラ之ヲ作りマシテ、年々十五六萬石ノ移入ヲ致シテ居ルノデアリマス、專賣制度ガ實施ニナリマスレバ、是ハ一括致シマシテ政府ガ移入スルコトニナルノデアリマス、其ノ他ノ「アルコール」ハ藥用ニ供セラル、局方ノ「アルコール」、或ハ實驗用燈火用等ニ使用セラル各種ノ「アルコール」デアリマシテ、是モ主トシテ臺灣ヨリ移入スルモノノデアリマシテ、年消費額ガ約二萬石デアリマス、尙臺灣、南洋カラ移入致シマス「アルコール」ハ、主トシテ工業用ニ使用致シマシテ、從<sup>ツ</sup>テ戻免稅ノ取扱ヲ受クルノデアリマスガ、一部ハ一般用ニ使用セラレテ課稅サレルノデアリマシテ、從來ノ臺灣總督府、南洋廳ノ收入トナツテ居リマシタガ、今回一般會計及特別會計間ノ調整ノ意味モアリマシテ、之ヲ内地ニ於テ徵收スルコトト致シタノデアリマス、其ノ金額ハ約三百六十餘萬圓ニ上ルノデアリマス、揮發油ニ混入致シマスル「アルコール」ハ、原則トシテ政府ノ直營工場

ニ於テ製造スル計畫ヲ樹ツタノデアリマスガ、適當ト認メルモノガアリマスレバ、之ニ一定數量ノ製造ヲ委託シマシテ、又國內ノ生産不足ノ分ヘ臺灣等ヨリ移入致スコトハ前ニ申述ベタ通リデアリマス、「アルコレ」ヲ揮發油ニ混入致シマスノニドノ位ノカラ始メマシテ、七年後ニ二割混用ヲ目標ト致シマスト、昭和十九年度ニ於キマシテハ「アルコール」ガ約二百三十餘萬石ヲ要スルノデアリマシテ、内地ニ於キマシテハ大體百六十萬石ノ製造ヲ行ハムトスルモノデアリマシテ、工場ハ十二年度ニ於キマシテ、只今ノ所五箇所程ノ工場ヲ建テマシテ、其ノ後ニ漸次増加致シマシテ參ル豫定デアリマス、併シナガラ是ニハ原料關係ヲ考慮致サナケレバナラナイノデアリマシテ、農林當局ニ於キマシテ、一方甘諸、馬鈴薯ノ増產計畫ヲ樹テルコトニナツテ居ルノデアリマス、此ノ揮發油混入用ノ「アルコール」ヲ作リマスル原料ハ、農村振興ノ見地カラ成ルベク甘諸、馬鈴薯ニ致シマシテ、其ノ買上價格ヲ毎年公示致シマシテ、農會、產業組合等ヲ通ジマシテ買上ノ斡旋ヲ爲サシムル方針デアリマス、而シテソレガ計畫完成後ニハ多額ノ甘諸又ハ馬鈴薯ヲ

要スルノデアリマス、假ニ甘諸ダケト致シ  
マシテ、百六十萬石ノ「アルコール」ヲ製造  
致シマスルト、約五億三千萬貫、是ハ計算  
方法ニ依ツテ色々々變リマスガ、大體其ノ位ノ  
數量ヲ要スルノデアリマス、又全部馬鈴薯  
デ是ダケノモノモ作ルト致シマスト、約八  
億二千萬貫ト云フ多量ノ數量ヲ要スルノデ  
アリマス、此ノ兩者ヲ適當ニ使ヒマシテ、  
是ガ製造ヲ爲ス計畫デアリマス、而シテ其  
ノ増産ハ然ラバ如何ニスルカト申シマスル  
ト、甘諸馬鈴薯等ニ付キマシテ、農林省當局  
ニ於テ品種ノ改良、或ハ耕作方法ノ改善、或  
ハ他ノ作物ヲ一部轉換スル、又未開墾地ヲ  
開墾スルト云フコトニ依リマシテ、增產計  
畫ヲ樹テマシテ、所要數量ヲ確保スル見込  
デアリマス、最初ノ昭和十二年度ニ於キマ  
シテハ、貯藏及製造等ノ技術上ノ關係カラ  
致シマシテ、甘諸ヲ原料トスルノデアリマ  
スガ、十三年度以後ニ於キマシテハ、馬鈴  
薯モ原料トシテ製造スルコトニ致シタイト  
云フ計畫ヲ有ツテ居ルノデアリマス、是ガ  
「アルコール」ノ製造法モ色々々方法ガアリマ  
スデスガ、是ハ技術的方面ニ瓦リマスノ  
デ、此處ニハ省略致スコトニ致シマスガ、  
何レ御質問ガアリマスレバ、ソレニ應ジマ  
シテ専門家カラ説明致サセルコトニ致シマ

ス、政府デ此ノ「アルコール」ヲ製造スルコ  
トニ致スノデアリマスルガ、併シ此ノ「ア  
ルコール」工業ハ今後ニ於キマシテ進歩ノ  
途上ニアルノデアリマスカラ、是ガ民間ニ  
於キマシテ試驗的ノ製造ヲ致スト云フ場合  
ニハ、是ハ其ノ製造ヲ許可スルコトニ致シ  
進スルト云フコトニ致シテ居ルノデアリマ  
ス、又其ノ新規ノ製造方法ガ成功シマシ  
テ、民間ニ於テ有利ニ製造シ得ル場合ハ政  
府ニ於テ其ノ「アルコール」ノ製造ヲ民間ニ  
致シ得ルコトニ致シテ居ルノデアリマス、  
「アルコール」ノ專賣ニ付キマシテ、此ノ無  
水「アルコール」等ハ之ヲ「ガソリン」ノ價格  
ト同一價格ニ致シテ賣渡ス豫定デアリマス  
ルガ、今日「ガソリン」ノ價格ガ五十一錢  
程デアリマスルガ、消費稅、關稅等ノ此  
ノ度ノ增徵ニ依リマシテ十錢程價格ガ  
高クナルコトヲ豫定シテ居ルノデアリ  
マス、是ハ小賣價格デアリマスルガ、其  
ノ價格デ政府ガ「アルコール」ヲ賣リマスレ  
バ、尙當業者ニ於キマシテ損失ヲ生ジマス  
ルノデ、大體五十四錢程度デ賣渡シタイト  
考ヘテ居ルノデアリマス、是ハ「ガロン」  
ノ價格デアリマスガ、サウ致シマスト此ノ  
燃料用「アルコール」ノ賣渡ニ依リマシテ、

一「ガロン」十四錢餘ノ損失ヲ生ズルト云フ  
コトニナルノデアリマス、サウシテ普通ノ  
「アルコール」、工業用「アルコール」ノ戻稅  
等ニ依リマシテ收益ガナインデアリマスル  
ガ、一般ノ「アルコール」ニ付キマシテハ、是  
ハ稅金ハ同ジ利益ヲ加算シテ賣渡スノデア  
リマシテ、一度當リガ今日ノ稅金ガ一圓八  
十錢ト云フコトニナッテ居リマスガ、是ガ二  
割增徵ニナリマスノデニ圓十五錢ノ益金ヲ  
附加シテ賣渡スコトニ相成ルノデアリマ  
ス、而シテ此ノ揮發油混入用「アルコール」  
ニ付キマシテハ先程述べマシタ通り原價ヲ  
切ッテ賣ルノデアリマシテ、政府ニ於キマシ  
テ相當ノ損失ガ生ズル計算ニナッテ居ルノ  
デアリマス、是ハ賣渡ス數量ニ依ルノデア  
リマスルガ、昭和十三年度ニ於キマシテハ  
二百萬圓餘ヲ燃料用「アルコール」ノ賣渡ニ  
依ツテ損失ヲスルノデアリマス、尙賣渡數量  
ノ增加ニ伴ヒマシテ損失ハ漸次增加スルコ  
トニ相成ツテ居リマス、併シナガラ一方ニ於  
キマシテ「アルコール」ヲ内地デ生產シマシ  
テ之ヲ燃料ニ致シマスレバ、國際貿易ノ改  
善ノ上カラ見マシテモ極メテ有利デアリマ  
スルシ、又燃料政策ノ見地カラ致シマシテ  
モ、燃料ノ自給ト云フコトヲ考ヘマスレ  
バ、損失ヲ負擔致シテモ此ノ仕事ヲ完成致

サナケレバナラヌト云フ考ヲ以チマシテ之  
ニ著手スル次第デアリマス、尙御質問ガア  
リマスレバ御答へ致シマス  
○委員長(子爵梅小路定行君) ソレデハ御  
質問ノアル方ハ願ヒマス  
○柴田善三郎君 質問ニ先立チマシテ政府  
カラ参考ニ更ニ進ンデ御説明願ヘルコトガ  
アレバ、一ツ願ツテ戴ケバ結構ダト思ヒマ  
ス、今何カ技術上ノ點トカ云フヤウナ御話  
モアツタデスガ、我々素人デハサツバリ分ラ  
ナイノデスガ……  
○委員長(子爵梅小路定行君) 何カ承ツテ  
置ク方ガ頗ル便利ナヤウナコトガゴザイマ  
シタラ御説明願ツテ置キタイト思ヒマス  
○政府委員(荒井誠一郎君) 此ノ液體燃料  
ガ提出ニナッテ居ルノデアリマスガ、此ノ方  
ニ付キマシテハ商工省ノ方カラ御話ガアツタ  
方ガ御了解シ易イト思フノデアリマス、之  
ニ伴ヒマシテ此方ノ「アルコール」ノ混用ト  
云フコトヲ計畫致シテ居ルノデアリマスル  
ガ、是ハ法律ノ點カラ申シマシテ「ガソリ  
ン」ニ對シテ二割程度ノ混用ト云フコトガ  
最モ宜シカラウ、ソレ以上ニナリマスルト  
色々ノ故障ガアリマスルノデ、今日ハ之ガ

行ハレナイノデアリマス、サウシテ九十九「パーセント」以上ノ無水「アルコール」ト云フコトニナッテ居ルノデアリマスルガ、併シ九十九「パーセント」以下ノモノニ付キマシンニモ、安定剤ヲ入レマスレバ之ガ「ガソリン」ニ混ゼラレルト云フコトノ見込モ付イテ居ルノデアリマス、是ハ將來石炭液化工業ガ發達致シマスレバ、ソレニ應ジマシテ安定剤ノ生産ガ出來ルト思フノデアリマス、其ノ時ニナリマスレバ或ハ無水「アルコール」ト云フモノマデ造リマセヌデモ、普通出來マスル九十四五度迄ノ「アルコール」ト云フモノヲ造リマスレバ、之デ目的ヲ達スルコトニナルト思ハレマス、今日九十四五度ノモノニ、更ニ其ノ脱水塔ト云フモノヲ付ケマシテ水分ヲ抜キマシテ、九十九度以上ノ「アルコール」ヲ造リマシテ、ソレヲ「ガソリン」ニ混ゼル、水分ガ多クナリマスルダク、致シマシテウマク混ザラナイノデアリマス、ソレヲ混ゼル爲ニ無水ニ致ス裝置ヲ致シテ居ルノデアリマス、ソレヲ説明ヲ致シマス、又「アルコール」ヲ製造致シマスル原料ト致シマシテモ只今甘蔗、馬鈴薯ト申シマシタガ、是ハ木材カラ造ル「ショラー」法ト云フ方法モアリマスル、

又普通ノ蒸餾法ニ依リマシテモ甘諸、馬鈴薯以外ニ菊芋或ハ玉蜀黍等ノ原料モ使用スルコトニ承知致シテ居ルノデアリマス、技術上ノ事ニ付キマシテ技術官ガ來テ居リマスカラ、モウ一應詳細ニ申上げテ置キタイト思ヒマス  
○委員長(子爵梅小路定行君) 今關係政府委員カラ技術上ノ問題ニ付テ説明ヲスルト云フコトデゴザイマスガ宜シウゴザイマスカ  
〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕  
○委員長(子爵梅小路定行君) ソレデハドウゾ御願ヒシマス

○説明員(黒野勘六君) 「アルコール」ノ製造方法ニ付キマシテ、大體概略此處デ御話申上ゲマス、「アルコール」ノ製造方法モ色々付ケマシテ水分ヲ抜キマシテ、九十九度以上ノ「アルコール」ヲ造リマシテ、ソレヲ「ガソリン」ニ混ゼル、水分ガ多クナリマス、第一ハ砂糖ヲ含ンデ居ルモノヲ原料ニ致シマス含糖原料ヲ普通使ヒマスノガ、臺灣ナマス原料ヲ、其ノ廢液デアリマストカ云ズマス、第一ハ砂糖ヲ含ンデ居ルモノニ對シテ約三十五六十錢掛カルノデアリマシテ、今度其ノ方ヲ止メマシテ、「アミロ」法ト云フ方法デヤルコトヲ計畫シテ居リマス、「アミロ」法ト云フノハ、「アミロ」菌ト云フ特殊ノ微生物トレガ宜イトカ惡イトカト云フヤウナ區別ハ付カナイノデアリマス、其ノ内デ解シマシテ、砂糖ニ變ヘルコトガ出來ルノデアリマス、サウシテ之ヲ更ニ醣酵サセルト云フ方法ガアルノデアリマス、其ノ内デドレガ宜イトカ惡イトカト云フヤウナ區別ハ付カナイノデアリマス、要スルニ、其ノ酵母ニ加ヘマスト、「アルコール」ニ變リ

アリマス、モウ一ツノ方ハ澱粉ヲ含ンデ居リマスル原料、穀類デアリマストカ、薯類デアリマストカ、澱粉ヲ含ンデ居レバ、何モ宜シウゴザイマス、ソレヲ糖化シマス、砂糖ニ變ヘマシテ、サウシテ「アルコール」ヲ醣酵サセマス方法、是ハ砂糖ニ變ヘマス手段ガ色々アリマスノデ、從來燒酎會社ナドデヤツテ居リマスル麴法ト申シマシテ、丁度オ酒ヲ造ルトカ、醬油ヲ造ルトカ、從來ヤツテ居リマスル我ガ國在來ノ麴菌ヲ使ヒマシテ、ソレヲ糖化スル、丁度「ヂアスターゼ」ヲ變ヘルヤウニヤリマスレバ、ソレヲ起サセマスカラ、丁度一段ニナリマス、尙ツノ方法ハ木材ノ纖維質、マア藻ダトカ稻ダトカ、色々ノ鋸屑ダトカ、澱粉ヲ含ンデ居リマセヌケレドモ、纖維素ト云フモノヲ含ンデ居リマスルモノハ、元々是ハ砂糖カラ出來タモノニアリマスカラ、之ヲ分ノ中ニ加ヘテ培殖サセルノデアリマシテ、ヲ使ヒマシテ、直接ニ穀類トカ薯ヲ煮タ液ノ中ニ加ヘテ培殖サセルノデアリマシテ、非常ニ精密ノ仕事ヲヤラナケレバナリマセヌカラ、一石ニ對シテ五六十錢位アレバ先づ間ニ合フト云フヤウナ風ニナッテ居リマス、ソレカラ尙此ノ木材ヲ原料トシマス製造ノコトニ付キマシテ申上げマスルト、是

ハ何デモ朝鮮ニ於テ著手スルトカ云フ話デアリマスルガ、此ノ木材質ヲ砂糖ニ變ヘマス方法ガ、酸類デ之ヲ處理スルノデアリマスガ、酸ヲ加ヘマスト、砂糖ニ變ルト云フ既ニ「フランス」ニ於テ發見サレテ居ルノデアリマス、唯之ヲ工業化シマスルノニ、機械設備ガムツカシイノデアリマシテ、酸類ノ爲ニ腐リマスルカラ、サウ云フ工業的ノ應用ガ今迄ニウマク行カナカッタ爲ニ、大變後レテ居ツタノデアリマス、此ノ頃方々デ良イ機械ガ出來タヤウデアリマスガ、「ショウラ」法モ其ノ一つデアリマシテ、「ショウラ」法ト申シマスノハ、出來ルダケ薄イ度ヲ非常ニ高クシナケレバナラヌ、從ツテ壓カ云フモノハ濃鹽酸デ何ントモアリマセヌ、其ノ内燒物、陶器類、磁器類ハ酸ニ侵サレマセヌノデ、ソレヲ試ミテ漸ク工業化シタ譯デアリマス、是デスト、濃厚ナ酸

ハ「ドイツ」ノ專賣局デ盛ニ研究シテ居リマス、ソレカラ其ノ次ニ又「ベルギウス」ノ方法ト云フノガ出來テ居リマスガ、是ハ酸ヲ使フノデアリマス、薄イ酸デヤリマスト、溫度ヲ上げナケレバナリマセヌノデ、出來タ砂糖ガ更ニ分解シテシマフノデ、ソレデ大變收量ガ惡イト云フ爲ニ、濃厚ナ酸ヲ使ヒマスト、高イ溫度デ熱シナクテモ、普通ノ室溫ヨリ少シ高クスル位デ、木材質ガ砂糖ニ變リマス、現在デハ四十「パント」ノ濃鹽酸ヲ使フ、是ハ大變砂糖ガ能ク取レマシテ、殆ド理論數ニ近イダケ此ノ方法ハ工業化スルノニモウ數十年間モ度ヲ高クシナケレバナラヌ、百七十「ポンド」百八十「ボンド」位ノ壓力デ攝氏百六十度カラ百七十度ノ高溫デ處理シマスルト、酸ガ薄クシテモ砂糖ニ變リマス、大變ウマク行キ出シタト云フ話デアリマシテ、是デヤリマスト、百「キロ」ノ乾燥木材カラ二十三四「リットル」ノ無水「アルコール」ガ取レルヤウニナツタト云フコトデアリマス、是

ハ「ドイツ」ノ專賣局デ盛ニ研究シテ居リマス、ソレカラ其ノ次ニ又「ベルギウス」ノ方法ト云フノモハ皆特許ニナツテガアルヤウデスガ、ソレガ祕密ニナツテ居ルズ」スルトカ、「ゴム」ヲ塗ルトカ云フコトヤウナコトデアリマシテ、私共ガ體驗シタコトデハアリマセヌ、書物ヤ雜誌ノ報告ヲ見ルノデアリマス、ドンナ鐵ヲ使ツテ居ルカ、ハッキリ分リマセヌガ、サウ云フ機械ガ出来タ爲ニ、「ベルギウス」ノ方法ハ一番良い方法ニナツタト云ツテ居リマス、是ハ「ショウラ」法ヨリマダ十「リットル」モ餘計取レマス、百「キロ」ノ木材カラ三十三「リットル」迄ハ無水「アルコール」ガ取レルト云フコトニナツテ居リマス、實際是ハ「ドイツ」デ今ドウ云フ風ニ使ツテ居リマスカト云フカ云フモノハ濃鹽酸デ何ントモアリマセヌカッタ、勿論「タンタラム」ダトカ、白金ダトケレドモ、ソレハモウ工業機械ヲ造ルト云フコトハ、到底サウ云フ貴金屬デハ出來マヌ、其ノ内燒物、陶器類、磁器類ハ酸ニ侵サレマセヌノデ、ソレヲ試ミテ漸ク工業化シタ譯デアリマス、是デスト、濃厚ナ酸

ハ「ドイツ」ノ專賣局デ盛ニ研究シテ居リマス、ソレカラ其ノ次ニ又「ベルギウス」ノ方法ト云フノモハ皆特許ニナツテガアルヤウデスガ、ソレガ祕密ニナツテ居ルズ」スルトカ、「ゴム」ヲ塗ルトカ云フコトヤウナコトデアリマシテ、私共ガ體驗シタコトデハアリマス、書物ヤ雜誌ノ報告ヲ見ルノデアリマス、ドンナ鐵ヲ使ツテ居ルカ、ハッキリ分リマセヌガ、サウ云フ機械ガ出来タ爲ニ、「ベルギウス」ノ方法ト云フモハ皆特許ニナツテガアルヤウデスガ、ソレガ祕密ニナツテ居ルズ」スルトカ、「ゴム」ヲ塗ルトカ云フコトヤウナコトデアリマシテ、私共ガ體驗シタコトデハアリマセヌ、書物ヤ雜誌ノ報告ヲ見ルノデアリマス、ドンナ鐵ヲ使ツテ居ルカ、ハッキリ分リマセヌガ、サウ云フ機械ガ出来タ爲ニ、「ベルギウス」ノ方法ハ一番良い方法ニナツタト云ツテ居リマス、是ハ「ショウラ」法ヨリマダ十「リットル」モ餘計取レマス、百「キロ」ノ木材カラ三十三「リットル」迄ハ無水「アルコール」ガ取レルト云フコトニナツテ居リマス、實際是ハ「ドイツ」デ今ドウ云フ風ニ使ツテ居リマスカト云フカ云フモノハ濃鹽酸デ何ントモアリマセヌカッタ、勿論「タンタラム」ダトカ、白金ダトケレドモ、ソレハモウ工業機械ヲ造ルト云フコトハ、到底サウ云フ貴金屬デハ出來マヌ、其ノ内燒物、陶器類、磁器類ハ酸ニ侵サレマセヌノデ、ソレヲ試ミテ漸ク工業化シタ譯デアリマス、是デスト、濃厚ナ酸ハ「アルコール」専門デ、「ベルギウス」法ノ方ハルヤウデアリマス、「ショウラ」法ノ方ハルヤウデアリマス、「アルコール」専門デ、「アルコール」ノ製造ノ工程トチヨット違フダケデアリマシテ、普通ノ「アルコ」ル」製造デハ九十四五「パーセント」ノ「アル

「コール」ガ出来マスガ、トコロガ、ソレヲ無水即チ九十九・八位マデニ、殆ド無水ノ状態ニシマス爲ニ、又之ニ色々ナ方法ガ發見サレテ居リマシテ、各國擧ツテ、今矢張リ石油ノ無イ國デハ一生懸命ニ競争シテ、新シイ研究ヲ續ケツ、アルノデアリマシテ、只今有名ニナツテ居ル方法トシマスト、「フランス」ノ「メール」法ト云フノガゴザイマス、是モ段々改良サレマシテ、第一形式カラ第四形式マデナツテ居リマス、是ハ「ベンゾール」脱水剤ニ使ハレテ居リマス方法デ、石炭ノ使用量ハ最モ少イ方法ダト言ハレテ居リマス、ソレカラ續イテ「ドイツ」デ廣ク行ハレテ居リマス「ヒヤーグ」法ト云フモノガアリマス、是モ大變良イ方法ダト云フコトデアリマス、大分盛ニ廣ク各處デヤツテ居リマス、「ヒヤーグ」法ト申シマスノハ、其ノ含水酒精ノ鹽類、醋酸曹達デゴザイマストカ、或ヘ醋酸加里、ソレカラ鹽化石灰ト云フヤウナ「アルコール」及ビ水、兩方ニ溶ケルヤウナ、サウシテ水ヲ能ク吸收スルヤウナモノノ鹽類ヲ、何デモ宜イデスガ、澤山サウ云フ種類ノモノガアリマスガ、固形體ヲ使ヒマシテ、脱水スルノデアリマス、是モ特許ニハナツテ居リマスガ、是非將來サウ云フ方法モ試ミテ、比較シタイト

ハ思ツデ居リマス、ソレカラ此ノ頃「ドイツ」  
デ盛ニヤツテ居リマス「ドラビノール」法ト  
云フモノガザイマス、是ハ「ベンゾール」ヲ  
使ヒマス代リニ、「ドラビノール」ト云フ薬  
品ヲ使フノデアリマス、「ドラビノール」ヲ  
申シマスノハ、藥品ノ「コンコーシャル・  
ネーム」デアリマシテ、本名ハ、學名ハ「トリ  
クロール・エチレン」ト申シマス藥品デアリ  
マス、是ハ「ベンゾール」ヨリモ「アルコ  
ル」ガ僅カデ、分離點ガ溫度ガ比較的高イ  
ノデ、サウ冷クシナクトモ、能ク液ガ分離  
シマスト云フコトト、「ベンゾール」ハ燃エ  
ナイ性質ノモノデアルカラ危険性モ少イ、  
ソレカラ御承知ノ通リ、「ベンゾール」ト云  
フモノハ瓦斯工業ノ副產物「コールタール」  
カラ分離シテ、造ルモノデアリマシテヘマ  
ダ合成的ノ「ベンゾール」ヲ造ルト云フコト  
ガ工業化シテ居リマセヌノデ、比較的合成  
品ト云フモノハ高ク附クノデス、ソレデ生  
産ガ少ウゴザイマス、又燃料藥品其ノ他非  
常ニ用途ノ多イモノデゴザイマスルカラ、  
多量ニ之ヲ使フト云フコトガ出來ナイノデ  
アリマス、トコロガ「トリクロール・エチレ  
ン」ノ方ハ他ノ用途ガ餘リアリマセヌ、普  
通「ガソリン」トカ云フヤウナ油ノ溶劑ニ引  
火性ノナイ溶剤ヲ使フ爲ニ、斯ウ云フモノ

ガ發見サレタノデアリマス、其ノ製造方法  
モ頗ル簡單デアリマシテ、原料ハ矢張リ  
セチレン」瓦斯ヲ造リマシテ、ソレニ矢張リ  
今曹達工業ダトカ云フ所デ鹽素瓦斯ガ排出  
シテ出來マシテ、其ノ鹽素瓦斯ヲ「アセチ  
レン」ニ化合サセレバ宜イノデアリマスガ、  
電氣サヘアリマスレバ、我ガ國ナドデモ比  
較的廉ク需要サヘアレバ、幾ラデモ出來ル  
ト云フヤウナ狀態ニアルノデアリマス、「ド  
イツ」デハ殆ド今ハ「ベンゾール」法ハ無ク  
ナリマシテ、皆「ドラビノール」法ニ變ッタ  
サウデアリマス、私共ガ企テ、居リマスノ  
モ、成ルベク「ドラビノール」法デヤラウト  
思ツテ居リマス、同ジ機械デ「バイブ」ノ繫  
ギ方ヲ少シ變ヘマスレバ「ベンゾール」デモ  
ドツチデモ行ケルノデアリマスガ、成ルベク  
ト、大體其ノ位ノコトデゴザイマス、尙御  
質問ガゴザイマシタラ御答ヘ致シマス

政府トシテ之ヲ專賣ニサレルト云フコトニ付テハ、恐ラク詳細ナル御研究ガアツタコトト考ヘルノデアリマス、トコロデ、今ノ御説明ニ依リマスト云フト、農村ノ問題ト關聯シテ、工場ヲ御造リニナルト云フコトニアリマスガ、今日工場ヲ造ラレルニ付テハ、先程モ政府當局カラモ御説明ガアリマシタ所ニ依リマスト、先ヅ五箇所ヲ造ラレルト云フコトデゴザイマスガ、「フランス」、「ドイツ」其ノ他デハ精餾ヲスル工場ヲ先ヅ特別ノ場所ニ造ツテ、普通ノ蒸餾ヲスル工場ハ、農家ノ比較的便利ナ場所ニ各處ニ造ツテ、サウシテソレヲ買集メテ蒸餾スルト云フコトヲヤツテ居リマスガ、其ノ方法ト今度日本ノ政府ニ於テ計畫サレル一箇所ニ完全ナ工場ヲ造ルト云フコトニ付テノ採算上ノ御計算ハドウ云フコトニナッテ居ルノデアリマスカ、恐ラク後者ノ方ガ採算ガ良イト云フコトデ、御始メニナックコトト考ヘマスガ、勿論此ノ專賣法ヲ設定サレルニ付テハ、軍事上其ノ他ノ關係カラ御出發ニナックコトト考ヘマスカラ、「ドイツ」等ニ於テハ歐洲戰爭ノ時ニハ運送ト云フコトガ大キナ問題ニナックノデアリマシテ、從ツテ一朝有時ノ際ニハ、其ノ運送等ノ關係カラ言ツテ、貨車等ノ缺乏ヲ生ジマシタカラ、十分ニ御研

究ヲナサレルコトガ必要デアルト考ヘマス、從ツテ工場設置ニ付テモ、是等ノ條件ヲ御考ヘニナツテヤラレタコトト考ヘマスガ、ソレ等ニ付テノ御研究ハドウ云フコトニナツテ居リマスカ、其ノ點ニ付テノ御説明ヲ願ヒマス

○説明員(黒野勘六君) 私ノ調べマシタ範

圍内デベ、歐洲大戰ノ時分ニ「フランス」デモ「ドイツ」デモ火薬ノ製造原料及毒瓦斯ヲ造リマス原料デ、「アルコール」ガ非常ニ政府ニ必要デアツクト云フノデ火薬局ニ無暗ニマア獎勵シマシテ、其ノ頃ハ無水酒精ナント云フモノハ無イ時代デアリマシタノデ、普通ノ酒精ヲ廣ク造ラシテ、高ク買上ゲテ居リマシタトコロガ戰ガ濟ミマシテ、ピタット「アルコール」ガ不必要ニナッテ來マシテ、ソレデ農家トカ方々ニ何處デモ「アルコール」ヲドンドン造ラシテ居リマシタ「アルコール」ガ暴落シマシテ、立行カナイヤウニナリマシタ、サウシマスト、又政府ニ嘆願シテ來マシテ、政府デハ其ノ「アルコール」ヲ製造シテ居ル業者ヲ救濟スル爲ニ、何トカ「アルコール」ヲ買上げテヤラナクチヤナラヌ、ソレニハ已ムヲ得ズ是ハマア「ガソリン」ノ代用ニスルヨリ仕方ガナイト云フヤウナ風ナ出發點カラ、無水酒精ノ人件費ガ掛カル、ドウモ矢張リ是ハ或程度

製造ト云フヤウナコトガ起リマシテ、其ノ無水酒精ノ設備ハ、皆有タヌノデアリマスカラ、サウ云フ小サイ「アルコール」會社ノ「アルコール」ヲ損ノ行カヌヤウニ買上ゲマシテ、政府ハ其ノ損失ヲ別ノ飲料用ノ「アルコール」トカ、「ガソリン」ノ輸入税トカ

ト云フヤウナモノデ「カバー」ヲスルヤウニシテ、政府ハ其ノ「アルコール」ヲ買上ゲマシテ、サウシテ精製工場ニ集メテ、ソレヲ無水酒精ニ精製シマシテ、サウシテソレヲ一割トカ二割ト云フヤウナ風ニ「ガソリン」ノ代用ニ強制的ニ使ハセルト云フヤウナ風ニ發達シタヤウニ記載セラレテ居ルノデア

リマシテ、初メカラ計畫的ニ小サイ工場ヲ各地ニ政府ガ造ツテ薄イ「アルコール」ヲ造

ラシタコトハナイヤウデス、ソレデ私共モ

ト云フヤウニ

マデハ技術者ガイナイト、農民ノ組合員アタリデハ出來マセヌシ、又人件費以外ニ大變燃料ガ損ヲスルコトニナルノデス、今ハ無水酒精ヲ造リマスモノハ一石ニ對シテ石炭ハ何十キロ要ルト云フヤウナ僅カナ所

マデハ技術者ガイナイト、農民ノ組合員アタリデハ出來マセヌシ、又人件費以外ニ大變燃料ガ損ヲスルコトニナルノデス、今ハ無水酒精ヲ造リマスモノハ一石ニ對シテ石炭ハ何十キロ要ルト云フヤウナ僅カナ所

マデハ技術者ガイナイト、農民ノ組合員ア

タリデハ出來マセヌシ、又人件費以外ニ大

變燃料ガ損ヲスルコトニナルノデス、今ハ

無水酒精ヲ造リマスモノハ一石ニ對シテ石

炭ハ何十キロ要ルト云フヤウナ僅カナ所

マデハ技術者ガイナイト、農民ノ組合員ア

タリデハ出來マセヌシ、又人件費以外ニ大

變燃料ガ損ヲスルコトニナルノデス、今ハ

無水酒精ヲ造リマスモノハ一石ニ對シテ石  
炭ハ何十キロ要ルト云フヤウナ僅カナ所  
マデハ技術者ガイナイト、農民ノ組合員ア

レカラ次ニ機械デアリマスガ、先程「シヨウラード」法、「ベルギウス」法ノ御説明ニゴザイマシタガ、蒸餾機ニ付テノ機械ハ内地產モノノデ總テ間ニ合フノデゴザイマスガ、或ハ今日明治製糖、臺灣製糖其ノ他ノ從來ノアルコール工場ガ外國ノ品ヲ使ッテ居ルモノニ對シテ全ク内地產ノ機械デ間ニ合フト云フ政府ノ御腹デアリマスカ、其ノ點ヲ一ツ技術官カラ御願ヒ致シマス

○政府委員荒井誠一郎君 只今機械ノ點ニ付キマシテハ技術ノ方面カラ申シマスト、外國品デ隨分優秀ナモノガアルト云フコトデアリマシテ、ソレモ是非使ッテ見タイト云フ希望モアルノデアリマス、トコロガ、色々特許權ノ關係等ガアリマス、或ハ其ノ保證金等ガ非常ニ高價ニ上ルト云フ關係モアリマスノデ、此ノ方面モ十分ニ研究致シマスルガ、當初ハ出來ルダケ國產品ヲ以テ間ニ合セタイ、少クトモ初年度ニ於キマシテハ今日内地デ出來マスル蒸餾機ヲ以テリマス、先ノコトニ付キマシテハ尙能ク研究ヲ致シタイト云フコトニ致シテ居リマス、斯ウ申シマスノハ、是ガ初メテノ仕事デアリマシテ、ナカニ外カラ御覽ニナリマシ

テ、十分デナイト云フ點モアルカト思ハレ  
ルノデアリマスガ、其ノ點ハ將來ノ研究、  
又本事業ノ將來ノ發展ノ爲ニ十分御意見モ  
承リ、御援助モ得テ仕事ヲ進メタイト、斯  
ウ考ヘテ居リマス

云フヤウナ話デアリマス、丁度アノ、譬ガ  
悪イカモ知レマセヌガ、例ヘバ「アスピリ  
ン」ト云フ解熱剤ガアリマス、「アスピリン」  
ト云フ特許品ガアリマスガ、日本デ造ッテ  
モ「アスピリン」ト名前ヲ附ケズニ、化學名  
ノ「アセチールサルチル酸ト書ケバ、宜シ  
イノデゴザイマシテ、「コンマーシヤル・ノ  
ーム」ノ一ツニ登錄シタト云フヤウナコト  
ニナツテ居リマス、ソレガ又「トリクロール・  
エチレン」ヲ分解シナイヤウニ、安定剤ヲ  
加ヘマスルノガ、是ガ數十種アリマスルガ、  
其ノ安定剤ヲ使フコトニ依ツテ、或會社ガ  
「ドラビノール」ト云フノデ、内地デ特許ヲ  
取ツテ居ルサウデアリマス、使フ安定剤ガ幾  
ラモアリマスルノデ、特許侵害ニハナラナ  
イサウデアリマス、ソレデ「トリクロール・  
エチレン」ヲ一般ニ「ドラビノール」ト申シ  
マスノデアリマスカラ、私ノ方デハ「トリ  
クロール・エチレン」ト言フ藥品其ノ物ニハ  
確カ特許ハナイノダサウデゴザイマス  
○子爵土岐章君 サウ致シマスト、無水「ア  
ルコール」ヲ造ルト云フコトニ付テハ、十分  
政府ハ御自信ガアルト云フコトデアリマス  
ノデ、私共ハ非常ニ安心ラスルノデアリマ  
ス、トコロデ、先程ノ御説明ガアリマシタ  
ヤウニ、「ショウラ」法ノ御説明ガアッタ

ノデアリマスガ、是モ仄聞スルト、新義州ニ於テ新シク工場ガ出來ルト云フコトデアリマスガ、之ニ付テノ特許ト云フモノハ、恐ラク政府デ買ツテ、或ヘ政府ニ於テソレ等ノ點ニ付テ御調べニナックコトト思ヒマスガ、ソレニ付テ何カ御説明ニナル材料デモアリマシタナラバチヨツト……

○政府委員(荒井誠一郎君) 「ショウラーハ」

法ニ付キマシテハ、東洋拓殖株式會社ニ於キマシテ其ノ特許權ヲ買ツタノデアリマシテ、此ノ新義州ニ於キマシテ一つノ會社ヲ造リマシテ、其ノ方法ヲ實施スルト云フコトニナツテ居リマス、而シテ内地ノ關係ハドウナルカト云フコトデアリマスルガ、是ハ内地ニ於キマシテモ、矢張リ實施スル權利ヲ東拓ガ持ツテ居ルコトニ承知致シテ居ルノデアリマス、而シテ内地ニ於キマシテ「ショウラーハ」法ヲ實施スルコトニナリマスレバ、東洋拓殖會社ト相談ヲ致シマシテ、或ヘ其ノ分權ヲ得ルカ、特許料ヲ拂ヒマスルカ、何カノ方法ヲ講ジマシテ、兩者ノ間ニ協定ヲ致シタイ、斯ウ考ヘテ居リマス、マダ新義州ニ於キマス關係會社ノ方ガ實蹟ヲ見ルニ至リマセヌデ、是ガ實蹟ヲ見マシテ、内地ニ於テモ十分原料關係モ整ヒ、又方法モ宜イト云フコトデアリマスレバ、是モヤラナケレバナラ

スト云フコトニ考へテ居ルノデアリマス、  
殊ニ陸軍當局ニ於キマシテハ、非常ニ熱心  
ナ御希望モアリマスノデ、我々ト致シマシ  
テモ急速ニ其ノ方法ヲ講ジナケレバナラヌ  
ト思テ居ル次第アリマス

○子爵土岐章君 只今ノ「シヨウラ」法ニ  
關聯致シマシテ、ソレハ一體ドノ位ノ「パテ  
ント」料ヲ拂ツテ買ヘレタノデアリマスカ、若  
シ御分リデアリマシタナラバ……

○政府委員(荒井誠一郎君) 是ハ東拓トノ  
間ニマダ話ヲ致シテ居リマセヌノデ、申上  
ゲルマデニ至ツテ居リマセヌデスガ、能ク今  
後ニ於キマシテ相談ヲ致シタイト、斯ウ考  
ヘテ居リマス

○子爵土岐章君 ソレカラ是ハ細カイ問題  
ニナリマスガ、先程技術上カラ醸酵ニ付テ  
ノ御話ガアリマシタガ「ドイツ」デ私ドモガ  
聞ク所ニ依ルト、非常ニ釀造ノ濃度ト云フコ  
ト付テナカニヤカマシイ問題ガアリ、同  
時ニ燃料其ノ他容積……工場ノ容積等カラ  
言ツテモ、餘程其ノ間ニ關係ガアルヤウニ考  
ヘラレルノデアリマスガ、大藏省ノ釀造試  
驗場等ニ於テ、是等ノ點ニ付テノ比較研究  
ヲサレタト思ヒマスガ、ソレニ付テハドノ  
位ノ濃度デ製造ヲ御ヤリニナル御見込デア  
リマスカ

○説明員(黒野勘六君) 「アミロ」法デヤリ  
マスト云フト、此ノ米ノ類ヲ原料トシマス  
場合ハ、比較的濃厚デアリマシテモ、諸味ガ  
固リマセヌノデ、出來マスケレドモ、諸類  
ヲ使ヒマスルト、餘リニ濃厚ニシマスト云  
フト、諸味ガ固リマスノデ、大變「アミロ」

法ガ行ヒ惡イノデアリマス、マア普通一石  
ノ内ニ六貫八百カラ七貫目位ノ諸ヲ加ヘマ  
スル時ノ濃度ガ適スルト云フコトヲ、釀造  
試驗場デハマア確メテ居ル次第アリマシ  
テ、ソレデシマスト、「アルコール」ガ五  
「パーセント」半位デ、マア非常ニ好イ結果ノ  
時ハ六「パーセント」位デアリマスガ、マア  
ソレ位ノモノデアリマス、マア其ノ濃度デ  
アリマシタナラバ、一般ノ木材糖化ナドノ  
濃度ヨリ濃イノデアリマシテ、先ヅ木材糖  
化ナドノ場合ハ酸糖化シマスト、「アルコー  
ル」ハ三四「パーセント」位シカナイト思ツテ  
居リマス

○委員長(子爵梅小路定行君) ソレデハチ  
ヨット御諸リ致シマスガ、本日ハ私モ實ハ少  
シ差支モゴザイマスノデ、此ノ程度デ止メ  
タイト思ヒマスガ、如何デゴザイマスカ  
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(子爵梅小路定行君) ソレデハ今  
日ハ是デ止メテ置キマシテ、明日ハ矢張午  
前十時カラ開會致シマス、本日ハ散會ヲ致  
シマス

出席者左ノ如シ

委員長	子爵梅小路定行君
副委員長	男爵沖 貞男君
委員	侯爵中御門經恭君 伯爵樺山 愛輔君 子爵西尾 忠方君 子爵土岐 章君 眞野 文二君 柴田善三郎君 白根 竹介君 男爵北島 貴孝君 金子元三郎君 田中徳兵衛君

説明員	大藏大臣兼拓務大臣 結城豊太郎君
専賣局技師 黒野 勘六君	専賣局長官 荒井誠一郎君
専賣局部長 花田 政春君	商工次官 村瀬 直養君
商工書記官 酒井 喜四君	